

学びの軌跡

～挑戦と成長～

～認めあう学年～

学年通信 第30号

令和5年10月6日

発行者：春名 将之

チャレンジワーク「電話連絡」

11月7日～10日に行われるチャレンジワークに向けて、10月20日に事業所で事前訪問を行います。その事前訪問のアポを取る電話を4日に行いました。固定電話の設置も少なくなり“誰が出るか分からない電話”をかける機会が少なくなっていることもあり、皆緊張した様子で順番を待っていました。いざ電話をかけてみると、留守番電話になったり、担当者不在だったり想定外のこともありました。柔軟に対応できました。チャレンジワーク本番も、その場に応じた対応ができると良いですね。



《生徒感想》

○ 事前訪問のアポ取り電話で、僕は礼儀と大きな声を意識して臨みました。事前の練習では、先生相手に上手く対応できていました。でも、本番はとても緊張して、自然と早口になってしまいました。途中で、事業所の方に聞き返されることもありました。声の大きさは意識できたけど、緊張には勝つことができませんでした。これから大人になると、電話をする機会も増えてくると思います。その時には、礼儀と声の大きさ、速さに気を付けていきたいと思いました。とても良い体験ができました。

合唱コンクールに向けて

明日10月7日は、星輝祭文化の部・合唱コンクール本番となりました。合唱の実行委員2人からのメッセージを紹介します。

いよいよ星輝祭文化の部です。

今までの練習を振り返ると、リズムが早くなったり、音程がなかなか取れなかったりとたくさん苦戦をしてきましたね。

もうすぐ本番です！！

課題曲の絆では、強弱が少ない曲だからこそ、強弱を意識して歌い上げよう！自由曲のHEIWAの鐘は、1学期に広島で“平和のありがたさ”について考えたと思います。そのことを思い出しながら、楽しく笑顔で頑張ろう！

今まで頑張った練習した成果を歌声として、先輩や後輩、保護者の方に届けましょう！

みんなで最優秀賞を目指して心を1つにしよう！

僕たち2年生は、自由曲を夏休み前に決め、練習を始めました。でも、夏休み明けにみんなで歌ってみると、思っていたよりも音取りができていなかったり、自信をもって歌うことができなかったりと、歌になっていない状況でした。

でもその日から、みんなで優勝するという強い思いで、パート練習を重ねました。パート練習で上手くいったと思って合わせてみると、他のパートにつられたり、テンポが合わなかったりと新たな課題がたくさん出てきました。それを解決するために、更にとたくさんパート練習に励みました。そんな練習の日々は大変だったと思います。でも、みんなで意見を出し合っ、支え合っ、歌い合った姿は本当に「すごいな！」と思えるものでした。

文化の部当日は、頑張った成果を色んな人に見てもらい、感動を与えられるような合唱にしましょう。

